

特別講演

人文系キャリア形成の戦略としての 東洋思想と外国語

国立台湾大学哲学系・佐藤将之教授



日時：2024年7月30日（火）14時35分～16時05分

場所：文学部 B253 教室（どなたでも聴講できます）

講演者簡介：1965年神奈川県川崎市生まれ。青山学院大学卒（国際政治）、国立台湾大学、ソウル大学修士（ともに政治学）、オランダ・ライデン大学博士（中国哲学）。ライデン大学講師等を経て、現在、国立台湾大学哲学系教授。また2009～2010年にはハーバード燕京インスティテュート・フェローとしてハーバード大学で研究。主な研究テーマは中国古代思想、特に荀子を中心として、概念史の方法論で礼や忠などの分析をしている。それと同時に、井上円了を中心として日本近代における中国哲学研究の形成を辿っている。また、日本の大学における中国思想研究の方法論に強い危機感を抱き、警鐘を鳴らしている。著書には、*The Confucian Quest for Order: The Origin and Formation of the Political Thought of Xun Zi*（Leiden: Brill Academic Publishers, 2003）、『中國古代的「忠」論研究』（台北：台大出版中心、2010）、『荀子禮治思想的源淵與戰國諸子之研究』（同：2013）、『荀學與荀子思想研究:評析・前景・構想』（台北：萬卷樓圖書公司、2015）、『後周魯時代的天下秩序：《荀子》與《呂氏春秋》政治哲学之比較研究』（台北：台大出版中心、2022）など。

問い合わせ先：人間社会科学研究科・文学部 中国思想文化学研究室